

高等学校 令和5年度(2学年用) 教科 社会 科目 世界史探究

教科: 社会 科目: 世界史探究 単位数: 4 単位

対象学年組: 第2学年 1組~ 5組

使用教科書: ( 実教出版『世界史探究』 )

教科 社会 の目標:

- 【知識及び技能】・世界の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解する。・世界の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】・世界の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】・世界の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

科目 世界史探究 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	世界の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	世界の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
世界史を学ぶにあたって	歴史とは何かを考察させる。 歴史を明らかにする手法を考えさせる。 使用教材についての理解を深めさせる。	歴史とは何かを考察できているか。 歴史を明らかにする手法を考えられているか。 使用教材についての理解を深められているか。	○	○	○	1
先史時代 古代オリエント世界 ギリシア世界	・人類が自然環境に適応しながら進化し、農耕・牧畜を基礎とする諸文明を築き上げたことに気付くと同時に、人類と言語の分化を理解する。 ・西アジア世界の地理的特質を把握し、オリエント文明の盛衰、イラン人の活動を理解する。 ・地中海一帯の地理的特質を把握し、ユーゲ文明、ギリシア・ヘレニズム文明の特徴を理解する。	・人類が自然環境に適応しながら進化し、農耕・牧畜を基礎とする諸文明を築き上げたことに気付くと同時に、人類と言語の分化を理解しているか。 ・西アジア世界の地理的特質を把握し、オリエント文明の盛衰、イラン人の活動を理解しているか。 ・地中海一帯の地理的特質を把握し、ユーゲ文明、ギリシア・ヘレニズム文明の特徴を理解しているか。	○	○	○	29
定期考査			○	○		1
1 学期 ローマ世界 インドの古典文明 東南アジアの諸文明 中国の古典文明 南北アメリカ文明 草原の遊牧民とオアシスの定住民	・都市国家から大帝国に発展したローマ文明の特質を理解する。 ・南アジアの地理的特質を把握し、インド文明の成立と発展、独自の宗教・社会制度など、南アジア世界の形成過程を理解する。 ・東南アジアの地理的特質を把握し、東南アジア世界における国家形成の過程を理解する。 ・東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 ・南北アメリカ文明の地理的特質を把握し、国家形成の過程を理解する。 ・内陸アジアの地理的特質を把握し、台頭した遊牧民とその国家の動向を、オアシス民の活動とともに理解する。	・都市国家から大帝国に発展したローマ文明の特質を理解しているか。 ・南アジアの地理的特質を把握し、インド文明の成立と発展、独自の宗教・社会制度など、南アジア世界の形成過程を理解しているか。 ・東南アジアの地理的特質を把握し、東南アジア世界における国家形成の過程を理解しているか。 ・東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解しているか。 ・南北アメリカ文明の地理的特質を把握し、国家形成の過程を理解しているか。 ・内陸アジアの地理的特質を把握し、台頭した遊牧民とその国家の動向を、オアシス民の活動とともに理解しているか。	○	○	○	24
定期考査			○	○		1
北方民族の活動と中国の分裂 東アジア文化圏の形成 イスラーム世界の形成 イスラーム世界の発展	・北方民族の活動及び隋唐帝国形成・分裂過程を理解する。 ・東アジア文化圏の形成過程を理解する。 ・イスラーム世界成立の背景とその特質、ア	・北方民族の活動及び隋唐帝国形成・分裂過程を理解しているか。 ・東アジア文化圏の形成過程を理解しているか。 ・イスラーム世界成立の背景とその特質、ア				

2 学 期	<p>の特質、アッパ人による発展とイスラーム帝国の形成を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トルコ系民族が内陸アジアから進出し、ムスリムの連携を維持しながらイスラーム世界を拡大させていった過程を理解する。</li> </ul>	<p>アッパ人による発展とイスラーム帝国の形成を理解しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トルコ系民族が内陸アジアから進出し、ムスリムの連携を維持しながらイスラーム世界を拡大させていった過程を理解しているか。</li> </ul>	○	○	○	29	
	<p>定期考査</p> <p>インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化 イスラーム文明の発展 西ヨーロッパ世界の成立 東ヨーロッパ世界の成立</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化など、イスラーム世界の拡大の過程を理解する。</li> <li>・イスラーム文明の特徴および社会、文化活動について理解する。</li> <li>・地中海世界解体後、ヨーロッパ世界が東西に分かれ、ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗の中で封建社会が形成されていったことを理解する。</li> <li>・ビザンツ帝国の繁栄とその社会や文化、スラヴ人と周辺諸民族の自立の過程を理解する。</li> <li>・十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を理解する。</li> <li>・教会と修道院、大学やスコラ学などから、ヨーロッパ中世文化の特色を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化など、イスラーム世界の拡大の過程を理解しているか。</li> <li>・イスラーム文明の特徴および社会、文化活動について理解しているか。</li> <li>・地中海世界解体後、ヨーロッパ世界が東西に分かれ、ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗の中で封建社会が形成されていったことを理解しているか。</li> <li>・ビザンツ帝国の繁栄とその社会や文化、スラヴ人と周辺諸民族の自立の過程を理解しているか。</li> <li>・十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を理解しているか。</li> <li>・教会と修道院、大学やスコラ学などから、ヨーロッパ中世文化の特色を理解しているか。</li> </ul>	○	○		1
	<p>定期考査</p> <p>西ヨーロッパ世界の変容 西ヨーロッパの中世文化 トルコ化とイスラーム化の進展 東アジア諸地域の自立化 モンゴルの大帝国</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を理解する。</li> <li>・教会と修道院、大学やスコラ学などから、ヨーロッパ中世文化の特色を理解する。</li> <li>・トルコ人のイスラーム化がセルジューク朝やオスマン帝国の建国と密接な関係にあることを理解させる。</li> <li>・9世紀末からの勢力交替が東アジア全体の趨勢であったことを巨視的に理解させる。</li> <li>・モンゴル帝国の発展過程が東西交易路に沿ったものであることを理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を理解しているか。</li> <li>・教会と修道院、大学やスコラ学などから、ヨーロッパ中世文化の特色を理解しているか。</li> <li>・トルコ人のイスラーム化がセルジューク朝やオスマン帝国の建国と密接な関係にあることを理解しているか。</li> <li>・9世紀末からの勢力交替が東アジア全体の趨勢であったことを巨視的に理解しているか。</li> <li>・モンゴル帝国の発展過程が東西交易路に沿ったものであることを理解しているか。</li> </ul>	○	○		1
3 学 期	<p>東アジア世界の動向 清代の中国と隣接地域 トルコ・イラン世界の展開 ムガル帝国の興隆と東南アジア交易の発展 ヨーロッパ世界の拡大 ルネサンス 宗教改革</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明朝は江南の経済力を背景に成立したこと、明朝にとってかわった清朝の皇帝が中国歴代王朝と北方遊牧社会の双方の君主である点を理解させる。</li> <li>・清朝の統治、文化および東アジア世界の政治状況について理解する。</li> <li>・ティムール朝の興亡、オスマン帝国及びサファヴィー朝の興隆について理解する。</li> <li>・ムガル帝国の成立と発展、東南アジア交易とスペイン、ポルトガルの進出について理解する。</li> <li>・大航海時代の背景及びアメリカ大陸征服の経緯、商業革命・価格革命の発生について理解させる。</li> <li>・ルネサンスは近代につながる運動であること、科学の新しい考え方や技術革新がヨーロッパ社会に与えた影響を理解させる。</li> <li>・ルネサンスと異なり、社会改革運動として政治的変革にも大きな影響をおよぼしたことを理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明朝は江南の経済力を背景に成立したこと、明朝にとってかわった清朝の皇帝が中国歴代王朝と北方遊牧社会の双方の君主である点を理解しているか。</li> <li>・清朝の統治、文化および東アジア世界の政治状況について理解しているか。</li> <li>・ティムール朝の興亡、オスマン帝国及びサファヴィー朝の興隆について理解しているか。</li> <li>・ムガル帝国の成立と発展、東南アジア交易とスペイン、ポルトガルの進出について理解しているか。</li> <li>・大航海時代の背景及びアメリカ大陸征服の経緯、商業革命・価格革命の発生について理解しているか。</li> <li>・ルネサンスは近代につながる運動であること、科学の新しい考え方や技術革新がヨーロッパ社会に与えた影響を理解しているか。</li> <li>・ルネサンスと異なり、社会改革運動として政治的変革にも大きな影響をおよぼしたことを理解しているか。</li> </ul>	○	○	○	27
	<p>定期考査</p>			○	○		1
合計						140	